

令和5年度事業 事後評価・決算 事務事業マネジメントシート

令和6年6月3日作成

事務事業名	大東公園サッカー場整備事業	所属部	教育委員会	所属課	社会教育課スポーツ文化振興室
政策名	〈IV〉ふるさとを学び育つまち「教育・文化」	所属G	スポーツ文化振興G	課長名	藤原 典裕
総合計画体系	施策名 〈30〉生涯スポーツの振興 目的対象 市民 意図 生涯を通じて、スポーツや運動に親しみ、スポーツや運動を楽しみ、支える。	担当者名	永瀬 玉緒	電話番号	0854-40-1073 (内線) 2241
	基本事業 〈088〉スポーツ環境の充実 目的対象 市民 意図 スポーツ活動に親しむ。	予算科目	会計 款 大事業 0 1 5 0 0 2 項 目 中事業 3 0 1 0 0 9 大事業名 大東公園サッカー場整備事業	事業名	体育施設整備事業

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
市民	施設(大東公園多目的広場)を整備することにより、市民がよりスポーツに親しみ健康で充実した生活を送ることができる。
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返(年度~) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (R5 年度 ~ R7 年度)	<ul style="list-style-type: none"> 測量・設計の実施(R5年度) 整備工事の発注(R6年度) 天然芝の植付・養生(R7年度、JFAグリープロジェクト活用予定) 地元への説明・協議(必要に応じて)
④ 主な活動 R5年度実績(R5年度に行った主な活動)	⑤ これまでの改革・改善経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?) 測量・設計業務の実施 令和5年度より新規の事務事業であり、今後事業を進めながら必要な改善を行う。

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R3年度 (実績)	R4年度 (実績)	R5年度 (実績)	R6年度 (計画)
ア 雲南市のスポーツ環境が整っていると感じる市民の割合	%	46.1	46.7	42.9	50.0
イ					
ウ					
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R5年度決算)	② コストの推移	単位	R3年度(決算)	R4年度(決算)	R5年度(決算)	R6年度(計画)
委託料 8,381千円(設計業務委託)	財源内訳	国庫支出金 千円				
【財源】 地方債(合併特例) 7,900千円		県支出金 千円				
		地方債 千円			7,900	89,300
		その他 千円				4,700
		一般財源 千円			481	
	事業費計	千円	0	0	8,381	94,000

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	整備目的としては、①大東公園多目的広場の老朽化により機能していない排水機能を復旧し、安全に使用できる環境を構築する。②サッカー場をはじめとする市民のスポーツ、余暇等による体力増進、健康づくり、憩いの場づくりに寄与する環境整備を図ることとしており、令和5年度において測量・設計を終え、令和6年度において整備工事を行う。
② 事業実施するうえでの課題	整備方針については議会説明済みであるが、実際の整備を進めるにあたっては近隣住民や利用者等の関係者の理解と協力が不可欠になるため、必要に応じて説明会等を行いながら事業を進めていく必要がある。
③ 課題解決に向けた改革改善等	<ul style="list-style-type: none"> 整備工事着手前の関係者説明会の実施 必要に応じた関係者との連絡調整、進捗状況の情報提供など